

CCS news

SUMMER
2012

vol. 5

北海道のまちづくりを ITでサポート

中央コンピューターサービスは、北海道の人々がより豊かで快適な生活を送ることができるよう、自治体をはじめ、教育、農業関係者と手を携え、様々なITサービスを展開しております。

WANTED!

CCS広報誌、ついに第5号発刊!
デザインも内容も一新し
フレッシュにお届けします!

CHUO
COMPUTER
SERVICE
NEWS

100,000,000 CC\$



300,000 CC\$



500 CC\$



1,000 CC\$



5,000 CC\$



20,000 CC\$



100 CC\$



300,000 CC\$



100,000 CC\$

製品紹介

当社の新製品・注目製品をご紹介します。
導入をご検討のお客様はスタッフが詳しいご説明に
参りますので、お気軽にお問い合わせ下さい。

興味のある
方はお問合せ
下さい

デジタルブック-HTML5対応-

〈中標津〉大隅 隆史

広報誌、パンフレット、カタログ…企業、官公庁発行の印刷物は毎月、毎年数千から数万枚になります。一所懸命作成した広報誌・パンフレット・カタログ…をもっとたくさんの人に見ていただきたいという思いありませんか?そんな声に応えるべくデジタルブック製作サービスを開始します。パソコン・タブレット端末・スマートフォンまで、マルチデバイスで対応可能。(AndroidOSは近日完全対応予定)製作も簡単にPDFデータを渡すだけ。さらにシンボルマーク・オリジナルマーク等を追加して製作するのでオリジナル度もUP。弊社の提案するデジタルブック。興味のある方は是非お問い合わせ下さい。



第1回

進め! グルメ道

夏号からの新企画”グルメ道”は十勝営業所が担当します。

帯広といえば、”豚丼!”と連想されるほど認知されているのではないかと思います。豆知識ですが、豚丼には、大きく2つの系統があるのをご存知でしょうか?直火系とフライパン系の2種類がそれぞれです。そこで、今回は私がオススメ!?する代表的な2店をご案内します。まず本命中の本命、直火系豚丼、”いっぴん”です。おススメのメニューは、豚丼セットです。セット内容は、豚丼、味噌汁、梅冷奴orサラダ、漬物です。こちらの特徴は、豚ロースを白炭いわゆる備長炭で一気に焼き上げる手法です。一口噛みしめると、炭火に押し込められた肉汁が口いっぱいに広がり、続けて一気にご飯をかきこむと、肉とタレとご飯のハーモニーが至福の時間を与えてくれます。そして、テーブルにある、

七味唐辛子、山椒をふりかけるのもまた一興です。完食後、その満足感に、きっと午後のお仕事はやる気なくなるでしょう。ちなみに、このお店、札幌にも店舗がありますので、看板を見かけたら一度寄ってみてください。

そして、注目すべきはフライパン系豚丼、”鶴橋”です。このお店の特徴は、何と言ってもチョコレートがのっているかと思うような、”真っ黒”な豚丼です。味は、賛否両論…おそらく1回食べただけじゃこの深みのある味は理解出来ないと思います。2回目に”ひょっとして!?”、3回目に”おお!!”となること間違いナシです。味わいのコツは、タレをご飯に絡めて食べることです。お肉はアクセント!そう思えば理解が早まります。まさしくここは上級レベルの味わい。おっと、注文の際は、豆腐の味噌汁を忘れずに!絶品です!一口味噌汁をすすった後のタレに絡んだご飯が最高です!!

豚丼を食べた後に、甘いものが食べたくなるのは私だけでしょうか?スイーツ王国と名高い十勝地方ですが、私のお気に入りのお店もたくさんあります。その中から、学生時代、ケーキ屋で働いていた私がオススメを紹介します。お店の名前は、”あくつ”中札内村にほど近い大正



豚丼 鶴橋

帯広市柏台東4丁目1番地
TEL:0155-34-1155

というエリアにお店はあります。帯広から中札内に向かって国道を走ると、大正の街中に入ってほんの少しで左手に看板が見えるはず。個人的なおススメは、”ごく楽プリン”と”クレーププリン”です。取材したこの日は、クレーププリンは売切れでした。残念…他にも季節のケーキがたくさんあります。きっとお店では頭を悩ませると思います。味もそうですが、そのコストパフォーマンスにも驚くこと間違いありません!!あ、みなさん、カロリー&コレステロールの摂りすぎには十分注意して下さいね。

今回の企画はいかがでしたか?今回は帯広ばかりでしたが、十勝をはじめ道東には紹介したいオススメのお店がまだまだあります。反響があるようであれば、別なカタチで情報発信を考えていきますね。〈十勝〉川端 康仁



十勝豚丼 いっぴん

帯広市西21条南3丁目5番地
TEL:0155-41-1789
<http://www.butadon-ippin.com/index.html>



おかし館 あくつ

帯広市大正本町本通3丁目9番地
TEL:0155-64-5438
<http://www.e-akutsu.com/index.html>

気になる技術

CCS社員が
今注目している技術をご紹介します!

このコーナーではIT企業らしくITトレンドやIT技術についてお送りいたします。

第1回目の今回は今をときめくスマホアプリ。その中で地図アプリの技術についてお話ししましょう。先日のAppleの開発者会議(WWDC 2012)では、次期iPhoneのOSであるiOS6から地図情報を従来のGoogle MapからApple独自のものに変えるという

発表がありました。しかしながら現時点でこの地図の精度や情報量はGoogle Mapに比べかなり劣っており、このままでは今の地図アプリの利便性を損なう状態です。秋頃のリリースまでにどこまで品質を向上させるかが課題でしょう。

またスマホにはGPSの機能が備わっていますので現在地の緯度経度はすぐにわかります。しかしながら住所から緯度経度を求めることはそう簡単なことではありません。iPhoneに関していえば、地図アプリの製作者側が緯度経度を考慮しなければならないのです。そして、その多くは住所を緯度経度に変換してくれるGoogle Mapのサービスを利用しているのです。地図アプリはGoogle Mapの下支えがあって多くのユーザーに利用されているのです。

さて次回の秋号ではiPhoneの次期OS「iOS6」がリリースされていると思いますので、この地図機能がどのようになったかレビューしたいと思います。

〈札幌〉米川 信一



お客様の声

淵様、小島様、
ご協力ありがとうございました



江戸川大学
学務課 教務主任

淵 一憲様 小島 光博様

小島様
これまでと一番変わった点はデータの出し入れかもしれませんね。

淵様
20年位前の古いシステムだったので手間はかなり掛かってました。でもシステム抜きでやる事は最早考えられないのでいい時間割ソフトを探していたんですが、例えば「この先生はこの時間の方が都合がいい」といった私達の経験から判断する部分まで考慮すると、自動組みの余地はほとんど無いんですよ。CCSさんにお話を聞かせていただいたところ、私達大学職員が組んだうえでエラーチェックしてくれるソフトもあるとの事で、これは是非導入したい、と話が進んでいきました。

小島様
前のシステムは科目名など、組み直す度に毎回毎回入力し直さなくてはならなかったんですよ。今年は新システムに移行するのに時間が掛かりましたけど、来年以降楽になると思います。

CCS
弊社の時間割編成支援システム「大学の時間割を今年1月に導入していただき、今年度の時間割編成にお使いいただいた訳ですが、前年度と比較していいかがでしたか？導入に至った経緯などもお聞かせいただければと思います。

CCS
淵様
時間割編成は一分一秒を争うので、質問から数日とか経つと、話にならないです。それから、おかげさまで、対応の遅れなどで業務が滞ったことはないです。それにたとえは「こんな事言うのうちの大学ぐらいいやないか？」といった特殊な要望もすっかり聞いて検討していただけて、非常に心強いです。弊社も即時対応には力を入れていますので今後も抜かりのないように対応させていただきます。引き続き大学さんの様々な要望を聞いてシステムを成長させていきたいと思っております。本日はどうもありがとうございました。

(取材/東京千葉 洋也)

小島様
CCSさんに質問や相談の電話をするのとにかく対応が早い印象があるんですよ。もう電話しながら作業してるんじゃないかってくらい(笑)

淵様
現在のシラバスは、時間割が完成してから作る教務システムと連動している。時間割から直接入力しないんです。なので時間割が上がり、先生達への依頼もギリギリになってしまつて負担も大きいんです。時間割と連動させることで、時間割を組みながら依頼できるようになったり、変更箇所をすぐ反映できたりする事を期待しています。

CCS
小島様
シラバスのシステム導入の話を進めているところですが、時間割システムとうまく連動させたいと思っています。

淵様
各大学さんが時間割編成をかなりタイトなスケジュールで作業される中、その負担を軽減する目的で開発したシステムなので、そういったメリットを感じていただけたらと思います。ありがとうございます。今後、他の業務で何か構想されている事はありますか？

小島様
授業のコマ数は800から1000単位であるので、間違えないのはほぼ不可能なんですよ。そこをいかに間違えず、早く作業するかが課題だったんです。間違えが出ると学生の履修にも影響してしまうので、ソフトを導入することで間違いが確実に減ったので、安心できる部分も含め、導入して良かったと思います。

今回記念すべきリニューアル版の表紙を飾る事となったCCS札幌支社サポートチーム石戸谷 卓也です。デザインも手配書がイメージされており「危険」な香りをかもしだしていますがどうでしょうか？私は昔から見た目が真面目？からなのかダンディなイメージを持たれてしまいます。水の代わりにブランデーとか飲んでそう…だとか家ではバスローブを常に着てそう…なんか刑事みたい…なんて事を1度ならず何度も言われております。ですがここで皆さんに告白です。私はブランデーよりもカルピスが大好きです！バスローブよりもステテコです！むしろ全然ダンディではございません。ちょっとおちょこちよいなどじっ子です!!こんな私ですがお客様の元へ訪問した際には皆様よろしくお願い致します。〈札幌〉石戸谷 卓也

社員の声



はじめまして!新入社員の菅原です。私は昨年11月末より営業として入社しました。そんな私に編集長から急に呼び出しが...

編集長:「新人営業マンのコラムやりたいから菅原君やって期間1年間」
私:「えっ」
編集長:「お題を出すからそれをクリアしてくにしよう。」
私:「えっえっ?」
編集長:「そうだなぁ。まずは飛び込み営業でなんかもたらきて。なんでもいいから!当然新規の所で!」
私:「……はい。」

と半ば強制的にさらに無茶ブリに担当者に決まりました。しかしやるからには絶対クリアしたい。いや、やってやる!!今年一年間新入社員の新入社員営業マンを担当することになりました。皆様よろしくお願致します。

突撃!潜入ルポ

ミッションその①「なんかくれ!」〈札幌〉菅原 啓太

仕事柄、地方訪問する機会が多いため休憩がてら道の駅や商店にも寄る事が多々あります。どうせもうなら地方の名産物だよと考えた私は芦別市道の駅「スタープラザ芦別」を最初のターゲットにロックオン!お店の前にはお花が並んでおり、農産物直売という文字が!ここなら芦別市で良く取れる農産物が手に入るかも…淡い期待を胸に店内へ。店内に入ってもなかなか声をかけられず、グルグル商品を見ているだけ…傍からみたら変な客…なんとなく、トマトがたくさん売られているなぁと思いながら、勇気を振り絞って店員さんに「芦別市さんの名産品はなんですか?」と尋ねてみると、ゆりねが名産物ですとの回答が!あれ?でも、ゆりねがお店に並んでなかったような…良く聞くとゆりねは冬によく取れるそうで、今の時期はトマトが旬なようです。確かに店内には、ゆりねのぜんざいの缶詰が置いてました!今回の事情を説明しつつ「これタダでください!!」と無茶なお願い。するとお店の方は優しく、心よくご提供してくださりました。同時にトマトが大好きな私は、トマトジュースを購入しお店を後にしました。

今回の戦利品ゆりねのぜんざいは美味しく頂きます!!最初のターゲットで無事ミッションクリア!!「スタープラザ芦別内かあちゃん市」様、ご協力本当にありがとうございました。皆さま夏はトマト、冬はゆりねのスタープラザ芦別かあちゃん市へ是非足を運んでください!美味しい様々な農産物があなたをお待ちしております!それでは次回の指令(無茶ブリ)にドキドキしながら秋号でまたお会いしましょう。



新鮮・安い!自慢の
農産物直売所かあちゃん市
芦別市北4条東1丁目
道の駅スタープラザ芦別直売店内
TEL:0124-23-2280

ご協力
ありがとうございました!

ミッション
クリア!

休日ファイル その1
2012.6.24

忘れていた山開き 「標津岳登山」

祐ちゃんの休日

6月に入って曇りや雨の日が多く、気持ちがパツとしない日が続いています。台風が影響しているのでしょうか?毎年5〜6名で近隣の山開きに参加していましたが、今年は、中標津コスモスの里3300の会主催によるコスモスの種まきに参加し、すっかり登山のことを忘れていました。6月24日にふと思いつき、近くのコンビニでチョコレート、ドリンクを買って、標津岳へ。登山道入口までの車中、雲がかかり山も見えないし今日は人が少ないだろうなと思いつきながら登山口に到着、道内ナンバーの車が数台。いざ、レインスーツと登山靴を身に着け、記帳を済ませて9時に登山道入口へ。標高1061m、往復12キロの標津岳の登山道は、そんなにきつなく緩やかに登っていきます。2合目くらいから色々な植物が目につきました。盛りの花も、すでに開花を終えた花もある中を一人で歩いていると、6合目の清水沢に到着。一昨年に渡ろうとして足を踏み外し、落ちた川。今年は何事もなく通過しようと丸太に足をかけたところズルリ、ジャボンと川に左足が落ちてしまいました。幸いなことにシューズが防水なので助かりました。さらに頂上を目指していると、先に歩いている野鳥を発見、こちらが止まると一緒に止まっている不思議な野鳥でした。頂上に近づくと、植物も一新して空気がきれい、胸の中が洗われたような気分です。山の空気と新緑の美しさに感動した一日でした。皆さんも、時には山の空気を味わってみてはいかがでしょうか? 〈中標津〉 原田 祐一



登山道入口



2〜3合目



4〜5合目



7合目付近



9合目付近



頂上

CCS交換日記

皆様ご無沙汰しておりました。半年ぶりの登場です。

去る6月23日から7月1日まで札幌・大通公園にて「花フェスタ2012札幌」が開催されました。花フェスタは1993年から始まり、今年で20回目となるイベントです。会場は園芸用品を販売していたり、蘭の花を展示していたりするパビリオン、各団体が制作したフラワーディスプレイなどが展示され、なかでも、「農業高校生ガーデニングコンテスト」は花フェスタの目玉であり、決められた面積の中で生徒のみなさんが創意工夫を凝らし思いの“庭”を制作していました。

インターンシップで来てくれた倶知安農業高校や中標津農業高校のみなさんが制作したオブジェもありました。8校10チーム中、目を引いたのが今回大賞を受賞した旭川農業高校の作品。スタジオに作った花屋のセットのような作品は、他の学校とは一味違い、誰もが足を止め見入る程素晴らしい作品でした。また、蘭のパビリオンは北海道で最も権威のある“北海道蘭大賞”で表彰された作品が展示されていましたが、広いフロア内で一際目立つ大賞受賞の蘭は、やはり立派で、自身もそれを知ってか知らずか凛々しく咲かせる姿は観衆を魅了していました。今回、初めて花に関するイベントに行ってきましたが、趣味以外のイベントに参加するのもいいなと改めて思いました。



デザインを一新生まれ変わったCCSNEWSはいかがだったでしょうか?今回はデザインだけではなく前回までのアンケートを受けてコラム等全ての見直しを図っております。仕事だけでなく生活に役立つ事でCCSのNEWS

として様々な情報を皆様へ提供して予定。ちょっとでも皆様の役に立てばこれ幸いです。さて新たに開始されたコラム楽しみです。どんな隠されたグルメ情報が出てくるのか。新人営業マンがどのように成長していくのか?祐ちゃん(本人には直接言えません)の暴かれる休日などなど私自身も楽しみです。これから1年改めてよろしくお願い致します。またこんな事をやってもらいたい、こんな事を知りたいなんて事があればこれを手にした営業マンに一声かけてください。皆様に愛される通信誌を目指し日々生まれ変わっていく所存です!! ※新人営業マンへのミッションも募集しております(笑) 〈札幌〉 山本 拓史

編集後記

CCS 中央コンピューターサービス株式会社

■本社

〒086-1152 北海道標津郡中標津町北町2丁目22番地
電話:0153-72-0115 FAX:0153-72-0199

■札幌支社

〒060-0807 北海道札幌市北区北7条西1丁目SE山京ビル9F
電話:011-700-5588 FAX:011-700-3254

地域IT事業部

電話:011-737-7301 FAX:011-737-7303

■十勝営業所

〒080-0016 北海道帯広市西6条南6丁目3番地 ソネビル3F
電話:0155-20-4684 FAX:0155-20-4685

■後志営業所

〒044-0034 北海道虻田郡倶知安町南4条西1丁目4番地2号2F
電話:0136-22-6004 FAX:0136-22-6005

■東京営業所

〒101-0032 東京都千代田区岩本町3丁目3-13 グレンパーク秋葉原イースト803
電話・FAX:03-5829-8919